

勤医協中央病院 CT 室紹介

勤医協中央病院 船山和光

♪パッパパッ！パッパパパ、パッパパッ！パッパパパ、パッパパ、
パッパパ、パッ、パッパッパッパン！パー、パッパッパッ・・・♪

はい！というわけで始まりました！デコ・ハゲ山のオールナイトニッポン！

今日はですね、いつものスタジオを飛び出しまして、ここ勤医協中央病院をキーステーションに、全国 36 局ネットでお送りしようと思っている訳ですけどね、いやー、どうしちゃったんでしょうか最近の札幌のお天気。2 月に入ってから札幌。沖縄かーってくらい暖かくなっちゃってね、あったかいんだからあ〜って、歌ってんじゃねーよ、バカヤロ、ダンカンこのやろ。いやー、そうは言ってもね、眉毛から上に弱点があるデコ・ハゲ山としてはありがたい限りなんですけどね。

でもですね、雪がですね、チーズフォンデュかーってくらいとけちゃってね、雪祭りなんて大変なことになっちゃったみたいですけどね。あとね、生活道路なんかもね大変なことになっちゃってますよ。ガンダムの敵かーってくらいザクザクになっちゃってね、いつ車が埋まっちゃうかってね、心配で心配で夜も寝れないわけなんですけれどもね。

エッ、なに、余計なことしゃべってないで、早く本題にいけ。厳しいなー、うちのディレクターは。分かったよバカヤロ。

はい、それでは、本日はですね、好評企画、となりの晩ご飯じゃなくて、となりの CT 室というわけで、ここ勤医協中央病院にお邪魔しているわけですけども、ここの CT 室はですね、CXL と PRIME の操作卓が、背中合わせの形で配置されているわけですね。



はい、こんな感じなわけですからね。



ちょっとですね、PRIME側によってみますと、こんな感じですね。電気屋さんか一つくらいモニタだらけなわけですが、上の二つは監視モニタですね。レイアウトの関係でね、撮影室が観察しづらいってわけで、無理言って二つつけてもらったわけですが、ありがたい限りですね、はい。あとですね、Dコンの上に配置されているのは、RIS端末のモニタですね。RIS端末用のキーボードは、操作卓の下にですね、引き出しを作っていますね、自由に出し入れできるようにしてるわけですが、慣れていないとDコンのキーボード

と間違えるのは、勤医協中央病院 CT 室あるあるなわけですが、操作窓にはですね、後付けでですね、ミラーフィルムをはったわけですが、撮影室から操作室が丸見えだったのですね、反対側の CXL の撮影室も丸見えなのでですね、患者さん同士の目と目があって、恋が芽生えて、なんてことは無いと思うんですけどね、ちょっとまずいかなってわけで、貼ったわけですね。写真をよく見ると、操作窓にデコ・ハゲ山がきらっと映ってるわけですね。

ちょっと中に入ってみますとですね、鉛の遮蔽板があるわけですが、これはPRIME導入時に設置したわけですが、お手伝いが必要な患者さんの介助の時にですね、スタッフの被ばくを防ぐのに役立つわけですね。



あとですね、操作室にはですね、お守りがぶらさがっているわけですが、造影検査が失敗しないように神に祈ってるわけですね。

えっ、なに、お前は神に祈るより、髪を祈れって！うるさいよ、バカヤロ、このやろ！

今日は、これで終わりだこのやろ！